

# 平成 30(2018)年度～ 利用負担金表

平成 30 年 12 月 1 日施行

別表 1

コース	区 分	内 容	負 担 金
一般利用コース	基本サービス	大型計算機システム利用申請時の利用者登録において 1 件につき ただし、学生において 1 件につき	年額 12,960 円  年額 2,160 円
	付加サービス	スーパーコンピュータシステム  共用ノード（演算） サブシステム A A3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで A15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで A100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで A250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで サブシステム B B3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで B15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで B100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで B250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで  占有ノード（演算およびスパコンストレージ） サブシステム A 1 ノード（3TB の work 領域を含む）につき サブシステム B 1 ノード（3TB の work 領域を含む）につき  スパコンストレージ home 領域 1TB につき work 領域 3TB につき  （いずれも年度内利用に限る）	年額 24,000 円 年額 81,000 円 年額 405,000 円 年額 810,000 円  年額 19,500 円 年額 66,000 円 年額 330,000 円 年額 660,000 円  年額 93,000 円 年額 78,000 円  年額 20,000 円 年額 30,000 円

クラウドシステム	クラウドサーバ利用において 仮想サーバ 1単位につき (ただし、最小2単位とする) 物理サーバ 1台につき	月額 700円 年額 8,400円
	GPUサーバ 1台につき	月額 20,000円 年額 240,000円
	追加ストレージ1TBにつき	月額 500円 年額 6,000円
	インタークラウドパッケージ利用において 3拠点 1単位につき	月額 42,000円 年額 504,000円
	4拠点 1単位につき	月額 56,000円 年額 672,000円
移行用サーバ利用において	ホスティングサーバ	月額 2,268円 年額 27,216円
	Sサーバ 1台につき	月額 1,026円 年額 12,312円
	Mサーバ 1台につき	月額 4,104円 年額 49,248円
	Lサーバ 1台につき	月額 10,260円 年額 123,120円
	Sサーバ, Mサーバ, Lサーバ 追加ストレージ 1TBにつき	月額 1,890円 年額 22,680円
クラウドストレージ利用において 1TBにつき  (いずれも年度内利用に限る)	月額 500円 年額 6,000円	
出力	大判カラープリンタ利用において 普通紙1枚につき 光沢紙1枚につき クロス1枚につき	432円 1,188円 3,996円

備考

1. 一般利用コースにおいて利用できる大型計算機システムは、スーパーコンピュータ、アプリケーションサーバ、スパコンストレージ、クラウドサーバ（仮想サーバ、物理サーバ、GPUサーバ及び移行用サーバ）、クラウドストレ

- ージ及び大判プリンタとする。
2. 基本サービスにおいては、以下のサービスを利用することができる。
    - スーパーコンピュータサービス
      - 1) 試用・デバッグ用の共用ノードの利用
      - 2) アプリケーションサーバの利用
      - 3) home 領域 (スパコンストレージ)
    - クラウドサービス
      - 1) クラウドストレージ
  3. 基本サービスに係る経費の負担において、学生の適用となるものは学校教育法における「学生」とし、「学生証」写しの提出をもって適用とする。その他の適用については、センター長が特に認めたものとする。
  4. スーパーコンピュータの共用ノード利用において、演算時間の算出方法は利用ノード数に経過時間(秒)を乗じて計算するものとする。
  5. スーパーコンピュータの占有ノード利用は、申請後の承認日から年度末までの利用とする。また、承認日に応じて次のとおりの利用負担金とする。
    - 1) 7月～9月の場合、利用負担金額の75%とする。
    - 2) 10月～12月の場合、利用負担金額の50%とする。
    - 3) 翌年1月～3月の場合、利用負担金額の25%とする。
  6. スーパーコンピュータシステムの付加サービス(占有ノード等)は、研究グループでの共同利用ができるものとする。研究グループの構成メンバーは、大型計算機システムの利用者の中から、付加サービスの申請者が指定する。
  7. クラウドサーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。
    - 1) 仮想サーバ 1単位あたり  
コア数1, メモリ6GB, ストレージ50GB
    - 2) 物理サーバ 1台あたり  
コア数40, メモリ256GB, ストレージ2TB
    - 3) GPUサーバ 1台あたり  
コア数40, メモリ256GB, ストレージ2TB, GPU 2基 (Tesla V100)
  8. 移行用サーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。
    - 1) ホスティングサーバ 1台あたり  
コア数1 (HA機能), メモリ3GB, ストレージ100GB
    - 2) Sサーバ 1台あたり  
コア数1, メモリ3GB, ストレージ100GB
    - 3) Mサーバ 1台あたり  
コア数4, メモリ12GB, ストレージ100GB
    - 4) Lサーバ 1台あたり  
コア数10, メモリ30GB, ストレージ100GB
  9. インタークラウドパッケージについては、一般財団法人高度情報科学技術研究機構(RIST)が公募する HPCI システム共用計算資源の利用研究課題及び学校教育法施行規則に基づき認定された学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点(JHPCN)が公募する共同研究課題の採択者に限って利用するものとする。ただし、センター長が適当と認めたときは、採択者以外もその利用を妨げない限度において利用することができる。
  10. インタークラウドパッケージにおける物理サーバと拠点については以下のとおりである。
    - 1) 3拠点: 北海道大学, 東京大学, 大阪大学において各1サーバ
    - 2) 4拠点: 北海道大学, 東京大学, 大阪大学, 九州大学において各1サーバ

別表 2

コース	区 分	内 容	負 担 金	
民間企業等利用コース (成果公表)	基本サービス	大型計算機システム利用申請時の利用者登録において 1件につき	年額 12,960 円	
	付加サービス	スーパーコンピュータシステム 共用ノード（演算） サブシステムA A3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで A15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで A100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで A250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで サブシステムB B3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで B15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで B100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで B250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで  占有ノード（演算およびスパコンストレージ） サブシステムA 1ノード（3TBのwork領域を含む）につき サブシステムB 1ノード（3TBのwork領域を含む）につき スパコンストレージ home 領域 1TBにつき work 領域 3TBにつき  (いずれも年度内利用に限る)	年額 36,000 円 年額 121,500 円 年額 607,500 円 年額 1,215,000 円  年額 29,250 円 年額 99,000 円 年額 495,000 円 年額 990,000 円  年額 139,500 円 年額 117,000 円 年額 30,000 円 年額 45,000 円	
		クラウドシステム	クラウドサーバ利用において 仮想サーバ 1単位につき (ただし、最小2単位とする) 物理サーバ 1台につき  GPUサーバ 1台につき	月額 1,050 円 年額 12,600 円 月額 21,000 円 年額 252,000 円 月額 30,000 円 年額 360,000 円

		追加ストレージ 1TBにつき	月額 750円 年額 9,000円
		クラウドストレージ利用において 1TBにつき  (いずれも年度内利用に限る)	月額 750円 年額 9,000円

備考

1. 民間企業等利用コース（成果公表）において利用できる大型計算機システムは、スーパーコンピュータ、スパコンストレージ、クラウドサーバ（仮想サーバ、物理サーバ及びGPUサーバ）及びクラウドストレージとする。
2. 基本サービスにおいては、以下のサービスを利用することができる。
  - スーパーコンピュータサービス
    - 1) 試用・デバッグ用の共用ノードの利用
    - 2) home領域（スパコンストレージ）
  - クラウドサービス
    - 1) クラウドストレージ
3. スーパーコンピュータの共用ノード利用において、演算時間の算出方法は利用ノード数に経過時間（秒）を乗じて計算するものとする。
4. スーパーコンピュータの占有ノード利用は、申請後の承認日から年度末までの利用とする。また、承認日に応じて次のとおりの利用負担金とする。
  - 1) 7月～9月の場合、利用負担金額の75%とする。
  - 2) 10月～12月の場合、利用負担金額の50%とする。
  - 3) 翌年1月～3月の場合、利用負担金額の25%とする。
5. スーパーコンピュータシステムの付加サービス（占有ノード等）は、研究グループでの共同利用ができるものとする。研究グループの構成メンバーは、大型計算機システムの利用者の中から、付加サービスの申請者が指定する。
6. クラウドサーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。
  - 1) 仮想サーバ 1単位あたり  
コア数1、メモリ6GB、ストレージ50GB
  - 2) 物理サーバ 1台あたり  
コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB
  - 3) GPUサーバ 1台あたり  
コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB、GPU 2基（Tesla V100）

別表 3

コース	区 分	内 容	負 担 金
民間企業等利用コース (成果非公表)	基本サービス	大型計算機システム利用申請時の利用者登録において 1件につき	年額 12,960 円
	付加サービス	スーパーコンピュータシステム 共用ノード (演算) サブシステム A A3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで A15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで A100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで A250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで サブシステム B B3 コース : 演算時間 3,000,000 秒まで B15 コース : 演算時間 15,000,000 秒まで B100 コース : 演算時間 100,000,000 秒まで B250 コース : 演算時間 250,000,000 秒まで  占有ノード (演算およびスパコンストレージ) サブシステム A 1 ノード (3 TB の work 領域を含む) につき サブシステム B 1 ノード (3 TB の work 領域を含む) につき  スパコンストレージ home 領域 1 TB につき work 領域 3 TB につき  (いずれも年度内利用に限る)	年額 48,000 円 年額 162,000 円 年額 810,000 円 年額 1,620,000 円  年額 39,000 円 年額 132,000 円 年額 660,000 円 年額 1,320,000 円  年額 186,000 円 年額 156,000 円  年額 40,000 円 年額 60,000 円
	クラウドシステム	クラウドサーバ利用において 仮想サーバ 1 単位につき (ただし、最小 2 単位とする) 物理サーバ 1 台につき	月額 1,400 円 年額 16,800 円 月額 28,000 円 年額 336,000 円

			GPUサーバ 1台につき	月額 40,000 円 年額 480,000 円
			追加ストレージ 1TBにつき	月額 1,000 円 年額 12,000 円
			クラウドストレージ利用において 1TBにつき  (いずれも年度内利用に限る)	月額 1,000 円 年額 12,000 円

備考

1. 民間企業等利用コース（成果非公表）において利用できる大型計算機システムは、スーパーコンピュータ、スパコンストレージ、クラウドサーバ（仮想サーバ、物理サーバ及びGPUサーバ）及びクラウドストレージとする。
2. 基本サービスにおいては、以下のサービスを利用することができる。
  - スーパーコンピュータサービス
    - 1) 試用・デバッグ用の共用ノードの利用
    - 2) home 領域（スパコンストレージ）
  - クラウドサービス
    - 1) クラウドストレージ
3. スーパーコンピュータの共用ノード利用において、演算時間の算出方法は利用ノード数に経過時間（秒）を乗じて計算するものとする。
4. スーパーコンピュータの占有ノード利用は、申請後の承認日から年度末までの利用とする。また、承認日に応じて次のとおりの利用負担金とする。
  - 1) 7月～9月の場合、利用負担金額の75%とする。
  - 2) 10月～12月の場合、利用負担金額の50%とする。
  - 3) 翌年1月～3月の場合、利用負担金額の25%とする。
5. スーパーコンピュータシステムの付加サービス（占有ノード等）は、研究グループでの共同利用ができるものとする。研究グループの構成メンバーは、大型計算機システムの利用者の中から、付加サービスの申請者が指定する。
6. クラウドサーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。
  - 1) 仮想サーバ 1単位あたり  
コア数1、メモリ6GB、ストレージ50GB
  - 2) 物理サーバ 1台あたり  
コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB
  - 3) GPUサーバ 1台あたり  
コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB、GPU 2基 (Tesla V100)